



# 小林 旭

AKIRA KOBAYASHI

本 名 : 小林 旭

生 年 月 日 : 1938 年 11 月 3 日

俳優・歌手

小林旭オフィシャルホームページ

<http://www.yume-gr.jp/akira/kobayashiakira.html>



## 略 歴

1955年第3期日活ニューフェイスに合格し入社。翌年10月に「飢える魂」で本格スクリーンデビューを飾る。  
1958年の「絶唱」「完全な遊戯」などでその類い稀な表現力を見出され、1959年に後のイメージを決定づけた  
「ギターを持った渡り鳥」に始まる渡り鳥シリーズ「銀座旋風児(マイトガイ)」その他多くの作品に主演し日活の稼ぎ頭となる。

日活退社後はフリーとして「仁義なき戦い」ではそのストイックなまでの演技力を披露し東宝「青春の門」では男くさい男を演じ小林旭＝アクションというイメージを払拭し本物の演技ができる俳優として確固たる地位を築く。

歌手としては1958年にコロムビアレコードより「女を忘れる」を初レコーディング次いで「ダイナマイトが150吨」が大ヒット  
その後も「旭節」と名称までついた「ダンチョネ節」や「ズンドコ節」などが次々に大ヒット「さすらい」「北帰行」などの  
映画主題歌もヒットを飛ばし歌う映画スターから、演技と歌の両極を完成させる真のエンターテイナーに昇華。

1964年クラウンへ移籍後は「自動車ショー歌」がロングランヒット!  
「ついて来るかい」「純子」そして「昔の名前で出ています」がメガヒットとなり日本カラオケ史の幕開けを告げる記念碑的歌となる。  
その後も85年「熱き心に」、01年「昭和恋歌」、2011年「昭和・路地裏話」など時代時代に象徴的な歌を残す。

2007年7月には自身20年ぶりの座長公演「無法松の一生」を大阪新歌舞伎座で行い、一か月間休演なく連日満員を記録。  
多くの観客にリアリストとしての演技を魅せつけ役者としてのその存在感を改めて強く焼き付けた。

2013年5月自社主催「熱き心で突っ走れ!」(全国公演)を座長として浅丘ルリ子、松方弘樹と共演、成功を収める。  
2015年6月自社主催「無法松の一生」(全国公演)を8年ぶりに再演。圧倒される役に観客も魅了。生涯に残る作品となる。

このように小林旭は他に類をみない役者としても歌手としてもメガヒットを持ち、薄っぺらなスターや大御所と呼ばれる偽物が  
多い中**現在も輝きを放ち続けている本物のスター。**

[シングルCD]

2018年2月28日「人生思い出橋」夢レコードより発売

2016年1月27日「時の旅人」 ※NHKラジオ深夜便「深夜便のうた」1月～3月オンエア

2015年9月2日「風の守唄(もりうた)」

2014年9月3日 「いとしいとしいところ」デュエット:小林旭/浅丘ルリ子

2014年3月19日「ひとりの女に」

2013年2月20日「素晴らしき哉人生」

[DVD]

2016年2月24日「ビッグショー 小林旭 男が生きる哀しみは…」

現在は自社主催「夢コンサート」全国ツアーに参加。

# Artist Profile